

## B4 感染症態制御学理論

【講義の日時と内容】 別紙に記載された時間割も参照ください。

e 印のついた講義については、eラーニングを実施するものです。 なお、無印の講義につきましても、eラーニングコンテンツの準備が出来上がれば、eラーニングが実施される可能性があります。そのため受講の前に必ずこのページでeラーニング実施の有無を確認し、さらに不詳の点については、講義担当教員に問い合わせてください。

なお、eラーニングのマーク表記については、下記の説明を参照してください。

講義番号	日時・時限	講師	講義内容
1. eJ-L	6月 7日(月)6時限	赤池 孝章	病原微生物と感染症
2. eJ-0	6月 14日(月)6時限	赤池 孝章	感染症と宿主反応
3. eE-0	6月 21日(月)5時限	赤池 孝章	Infection and host response
4.	6月 28日(月)5時限	原田 信志	ウイルス感染の分子病態 I
5.	7月 5日(月)5時限	前田 洋助	ウイルス感染の分子病態 II
6.	7月 12日(月)5時限	前田 洋助	ウイルス感染の分子病態 III
7. eJ-0	7月 23日(金)6時限	滝口 雅文	感染症と宿主の免疫応答
e-ラーニングでのみ開講。対面講義なし。			
8.	7月 26日(月)5時限	上野 貴将	HIV に対する細胞性免疫応答
エイズ学研究センター 2階セミナー室で行います。			
<del>9.</del>	<del>8月 2日(月)5時限</del>	<del>上野 貴将</del>	<del>感染症に対するワクチン開発</del>
休講			
10.	8月 16日(月)5時限	川口 辰哉	院内感染と日和見感染症のコントロール
11.	8月 23日(月)5時限	宮川 寿一	HIV と日和見・性感染症
12.	8月 30日(月)5時限	満屋 裕明	HIV-1 感染症と AIDS の治療
13. eEJ-L	9月 6日(月)5時限	吉村 和久	HIV に対する液性免疫応答
14.	9月 13日(月)5時限	松下 修三	HIV 感染症の病態と治療 I
<del>15.</del>	<del>9月 27日(月)5時限</del>	<del>松下 修三</del>	<del>HIV 感染症の病態と治療 II</del>
休講			

### 1. 色表記について

赤字表記：eラーニングシステム（WebCT）において、すでに開講している講義

黒字表記：eラーニングシステム（WebCT）で開講する講義であるが、現在準備中の講義（開講可能となり次第、赤字になります。）

### 2. 表記の分類について

eラーニングによる講義については、eE-0, eE-L, eJ-0, eJ-L, eEJ-0 および eEJ-L の6種類が、ありますので注意してください。

eラーニングコンテンツに利用されている言語による分類

eE：英語で作成されたeラーニングコンテンツ

eJ：日本語で作成されたeラーニングコンテンツ

eEJ：英語と日本語を混ぜて作成されたeラーニングコンテンツ

eラーニングコンテンツの講義への利用法による分類

-0：対面講義を実施することなく、eラーニングでのみ開講する講義

-L：対面講義が主体で講義を受講できない学生に対して、補講としてeラーニングの受講を認める講義

eラーニング分類の例示

eJ-Lとは、対面講義を受講することを原則とするが、受講できない場合は、日本語で作成されたeラーニングコンテンツを補講として受講できる講義を意味します。なお、履修生に日本語を理解できない留学生がいる場合には、対面講義は英語（+日本語）で実施されます。